ゆうちょ銀行をかたるフィッシングメール

ゆうちょ銀行をかたるフィッシングメールの本文に記載されたリンク 先から偽のゆうちょ銀行のウェブサイトヘアクセスさせ、「ゆうちょダイ レクト」のIDとパスワードを入力させて、インターネットバンキング口座 から預貯金を別口座へ不正送金する手口の犯罪が流行しています。

ゆうちょ銀行をかたるフィッシングメールの特徴

新型コロナに便乗

新型コロナウイルス関連のこと を記載することで本物のゆう ちょ銀行と思わせる手口です。

クリックしちゃ

絶対ダメ』

別リンクを埋め込み

リンク先のURLは、実在する 本物のゆうちょ銀行のサイト

のURLが表示されていますが、

実際には別のフィッシングサ

イトのURLが埋め込まれてい

ます。クリックすると、本物 そっくりの偽のサイトが表示

され、IDやパスワードの入力

実在する電話番号

実在するゆうちょダイレクトサ

ポートデスクの電話番号を記載

して安心させる手口です。

を求められます。

宛先:

件名:

差出人: 【ゆうちょ銀行】<information@jp-bank.japanpost.jp> 送信日時:

2020年6月5日金曜日

0

「通帳アプリ」の公開再開について

実在するゆうちょ銀行のメールアドレス

送信元を偽装しているため、差出人は、【ゆうちょ銀行】 と表示され、実在するゆうちょ銀行のメールアドレスから 送信されたように表示されます。

ゆうちょ銀行のお知らせを引用した件名

過去、ゆうちょ銀行がWebサイトで公開したお知らせ等を

引用した件名となっています。

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆さま、また、感染拡大によりご不安な日常生活を過ご されている皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。

最近、ゆうちょ銀行はお客様の口座資金のセキュリティを高めるために、全面的にシステム のバージョンアップを行いました。すぐに口座の更新をお願いします。

ちらの URL をクリックしてください

https://www.jp-bank.japanpost.jp/opakojin/uchsokin/chopa

■ゆうちょダイレクトのセキュリティに関するお願い ゆうちょダイレクトをより安全にご利用いただくため、 以下のセキュリティ対策の実施をお願いいたします。

- ●トークン (ワンタイムパスワード生成機) のご利用 (無料)
- ●OSやインストールしているソフト等は常に最新の状態で使用
- ●メーカーのサポート期限が経過したOSやソフト等は使用しない
- ●ウイルス対策ソフトの導入および最新の状態への更新
- ●不正送金対策ソフト「PhishWallプレミアム」のご利用(無料)

お知らせ ゆうちょダイレクト

商品・サービス

↑ゆうちょ銀行のホームページ ※今回の場合、「ゆうちょ通帳アプリ」の公開再開について

小回大

※このメールにお心当たりのない方は、至急ご連絡をお願いいたします。 ゆうちょダイレクトサポートデスク

現在、受付時間を短縮しております。

電話: 0 1 2 0 - 9 9 2 5 0 4 (通話料無料)

土日休日 9時17時

(12月31日1月3日は、9時17時) ゆうちょ銀行

お取扱時間: 平日 8時30分21時

経過:経過 および:および

中国語フォントを使用・日本語の誤表記など

メール本文内には、日本語のメールとしては違和感のある中国語フォントが使用されています。

というお知らせを引用した件名

※特に「経」「縮」「絡」などの「糸へん」の表記に注目して下さい。 日本語の誤表記や誤字、脱字などがあれば要注意です。

8時30分21時 → 8時30分から21時、9時17時 → 9時~17時

★フィッシングメールを見抜くポイント★

差出人が実在する組織名や個人の氏名、実在するメールアドレスだったとしても、これらは偽装することが可能です。 また、メールに記載されているリンク先が正しいURL表記だとしても別サイトに誘導するURLを埋め込むことが可能です。 本文のフォントや日本語の誤表記などで違和感を感じたらフィッシングメールと疑い、リンク先をクリックしないで下さい。 万一、リンク先をクリックしてしまっても、ID、パスワード等の個人情報は絶対に入力しないで下さい。 不審なメールが届いて困った時、また、判断に迷った時は、直ぐ警察にご相談ください。

セキュリティ情報はこちらから

鳥取県警察本部

総合相談電話 #9110 7 サイバー犯罪対策課 警部補 (内線

https://www.pref.tottori.lg.jp/police/





0857-23-0110